

世界に広がる「てんかん」啓発キャンペーン

Purple Day

In 鹿児島

3月26日はパープルデーです

パープルデーって？

「パープルデー＝紫色の日」は、カナダのてんかんに悩む少女キャシディ・メーガンさん（当時9歳）の発案により2008年に始まったてんかん啓発運動です。てんかんという病気について世界中のより多くの人に知ってもらうため、また、てんかんであるために差別や孤独を感じている人たちの状況を少しでも改善するために、てんかんの国際的な色として、ラベンダーの紫を選びました。3月26日を記念日とし、紫のものを身につけててんかんという病気への理解を深め、てんかん患者への支援を表明するというこの運動は世界各地で共感を呼び、年々広がりを見せています。



© K. P. V. B

2022 3/26(土)
18:00 ~ 23:00

観覧車アミュランが**パープル（紫色）**にライトアップされます。

= アミュプラザ鹿児島からの応援メッセージ =
== 密を避けて皆さまお楽しみください ==

紫のものを身につければ、あなたも応援のメッセージを伝えることができます。

あなたも「パープルデー」に参加してみませんか？

『てんかん』って？

てんかん発作を繰り返す慢性的な脳の病気です、原因は様々で、あらゆる年齢で発症し、人口の約1%でみられる決して珍しくない病気です。タイプによって「治りやすさ」は大きく異なりますが、全体としては約7割が薬の内服で発作を起こさなくなります。

ぜひご覧ください

- ・ てんかんとは
- ・ てんかんのある子どものサポートについて

“てんかん”を知ってもらうための講演動画を作成しました。

3/26～4/10までYouTubeで公開！

URL:<https://www.youtube.com/channel/UCg3mOM6FHaI2Zp0K35OFU3A>

制作：鹿児島大学病院てんかんセンター



右のQRコードからもアクセスできます。



『公益社団法人日本てんかん協会』（波の会）

日本てんかん協会は1976年（昭和51年）に設立されました。てんかんについての正しい知識を広め、てんかんに悩む人々とその家族を援助し、いろいろな情報を集めたりすることによって、患者や家族の苦しみを少しでもなくしていくことを目的としています。

主催：公益社団法人日本てんかん協会鹿児島県支部

お問合わせ：電話/FAX 099-220-2512

共催：鹿児島大学病院てんかんセンター

後援：鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課

鹿児島県社会福祉協議会

助成：鹿児島難病支援ネットワーク

日本てんかん協会、あるいはてんかんに関する詳しいことはHPをぜひご覧下さい。

